回覧 山王だより 10月号



令和8年10月13日発行

大津地区人口 3,956人(男 1,900 女 2,056) 1,690世帯 (令和8年9月30日現在)

大津農村環境改善センター 電話・FAX37−3029 e−mail:ootsu-c@city.shimada.lg.jp

11月1日(日)に今年も山王で「おおつふれあいまつり」が開催されます。ぜひお越しください！
秋は、なぜお祭りが多いのか知っていますか？日本は、古くから稲作を中心とした農業社会で春と秋の祭りが対(つい)になり、それぞれの季節の役割により目的が違います。春祭りは神様に「今年も沢山お米が実りますように」と祈る(祈願)ためのお祭りですが、田植えなどに追われて忙しい時期で何日もお祭りをする余裕がなかったからと言われています。秋祭りは「無事に実った農作物を収穫できたこと」を神様に感謝を伝える祭りで、収穫が終わりお米やお金も入り盛大にお祝ができたからと言われています。地域の神社などの例大祭の数で言えば秋が圧倒的に多いのですが、最近は花火大会や盆踊りなど観光やレジャーとしてのお祭りイベントが増え、夏が一番多いという結果になっているようです。

認知症を学ぼう！ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9月15日(火)



高齢者学級では、認知症について学びました。昨年度65歳以上の認知症の方は472万人、2030年には523万人、実に約7人にひとりがなると言われているそうです。定期的な運動(30分程度のウオーキングを週4回以上)、知的作業(歩きながらのしりとりなど)社会交流(会話やボランティア)を行うことにより予防することができるそうです。運動だけでも2～4割も少なくなるようです。お友達やご家族と会話やしりとりをしながらウオーキングをすると楽しみながら予防につながるのでやってみたらどうでしょうか。

大津っ子合宿参加者説明会 ・・・・・・・・・・・・・・ 9月18日（金）







昨年から通学合宿に変わり大津っ子合宿となった合宿の参加者説明会が9月18日に開催されました。今年は、10月17日(土)～18日(日)に伊久美の山の家で大津小4年生から6年生までの21名が参加して行われます。最近頻繁に起こっている大雨や地震の時に子供たちがどのような行動をすればよいかなど防災についてやバーベキューなど楽しみながら学ぶ合宿となっています。参加者説明会では、4つの班に分かれ班長、食事係、清掃係や夜に行う班活動の内容をみんなで話し合って決めていました。合宿の様子については次号でお伝えします。

みそ作り予約受付開始 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9月1日（火）



今年もみそ作りがスタートします。
毎年、沢山の方がみそを作りを行うため調理実習室の予約に来てくださいます。今年も11月から4月に掛けて、みそ作りをする方の予約が始まりました。「毎年、山王で作るみそが楽しみで市販のみそは食べられない。」と予約された方々からお話を受けています。まだ少し空いている日もあるので、みそ作りをしている方はお問い合せください。なお、予約をした方は本申請を忘れずにしてください。
来年になりますが、みそ作りをやってみたい方には、「みそ作り教室」を開催しますので募集をお待ちください。